

# バイオ・ヘルスケアベンチャーフォーラム

～新たな機能性表示制度の方向性～

参加費  
無料

日時

平成26年12月6日(土) 13:30～17:00

(開場13:00)

会場

中村学園大学 大講義室(西1号館10階)

(福岡市城南区別府5-7-1)

※公共交通機関をご利用の上、ご来場下さい。

福岡市営地下鉄七隈線「別府駅」下車、徒歩5分

定員

300名 (裏面の申込書にご記入の上、メール

又はFAXでお申込みください。) 先着順

※申込締切日：平成26年10月31日(金)

主催

九州経済産業局 中村学園大学  
九州地域バイオクラスター推進協議会  
九州ヘルスケア産業推進協議会

## 基調講演(13:40～15:10)

テーマ:「食品の新たな機能性表示  
制度の方向性」

講師: 消費者庁  
食品表示企画課  
食品表示調査官  
塩澤 信良 氏

管理栄養士、博士(医学)



1997年 明治大学文学部文学科卒業  
味の素ゼネラルフーズ株式会社入社  
2001年 東京農業大学応用生物科学部  
栄養科学科に社会人入学  
2007年 東京農業大学大学院農学研究科  
博士前期課程修了  
2011年 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科  
博士課程修了  
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科助教  
厚生労働省入省(9月)  
消費者庁食品表示課(現:食品表示企画課)  
に出向(10月)現在に至る。

## 特別講演(15:20～16:50)

テーマ:「食品の新たな機能性表示制度  
をひかえて準備すべきこと」

講師: 有限会社  
健康栄養評価センター  
代表取締役  
柿野 賢一 氏

1989年 九州大学農学部卒業  
2002～2013年 九州大学大学院  
医学研究院予防医学分野(専修)

2008年 鹿児島大学非常勤講師  
医薬品GLP機関における安全性・薬理研究に従事  
した経験を活かし、その後、様々な食品素材に関する  
基礎研究(試験管～動物実験レベル)や臨床試験  
(RCT)を通じた再現性の高いエビデンス構築のコン  
サルティング、講演、執筆活動を行っている。  
研究のための研究ではなく、販売戦略を見据えた  
企業利益獲得・コンプライアンス構築のための研究  
と指導をモットーとする。  
日本癌学会、Antioxidant Unit研究会、日本実験  
動物協会などに所属。



お問い合わせ先

〒861-2202 熊本県上益城郡益城町田原2081-10 (公財)くまもと産業支援財団内

九州地域バイオクラスター推進協議会 (担当)村上、田尻

(TEL) 096-289-3116 (FAX) 096-286-3929 (E-mail) tajiri@kmt-ti.or.jp

(URL) <http://www.kyushu-bio.jp>